

# 駐在所だより

## 「思いやり」が 事故を減らします

### ◎ドライバーの皆さんへ

信号のない横断歩道で横断待ちの歩行者がいる場合は必ず一旦停止して、渡らせてあげましょう。  
 ・右左折、車線変更時は方向指示器を出しましょう。  
 ・追突、巻き込み事故などの原因になります。  
 ・時間には余裕を持って運転しましょう。

・普段はやらないような違反、思わぬ事故の元となります。  
 ・自宅や目的地周辺こそ気を引き締めて。事故率が高くなっています。

### ◎自転車の皆さんへ

・自転車横断帯のない横断歩道は、自転車から降りて、押して渡りましょう。  
 ・集団で自転車に乗るときは縦一列で。横に広がると人の迷惑となります。

## 春の全国交通安全運動

### ◎歩行者の皆さんへ

・横断歩道が近くにある時は、必ず横断歩道を渡るようにしましょう。車道を渡ると思わぬ事故を引き起こしますし、万が一の事故の際には歩行者側の過失も大きくなります。  
 ・夕暮れ時や夜間に出歩くときは、反射材を使うなど、目立つ格好をしましょう。  
 ・ドライバー側からは思ったよりも歩行者が見えませんか。



御坊警察署 ☎23-0110

高家駐在所 小倉 恒人  
 比井駐在所 吉井 義昭

(お知らせ)  
 Eメールによるご意見、ご感想、ご相談を受け付けています。  
 和歌山県警のホームページは <http://www.police.pref.wakayama.lg.jp> です。ご利用ください。



## 大地震に備えて

今後30年以内に大地震が和歌山県を襲う確率は70%以上と言われています。

地震や津波、がけ崩れなどから大事な家族や自身の命を守るには、高台等の避難場所やそこまでの安全な経路を知ることが大切です。

この機会に家族みんなで再確認してみましよう!

### ◎食料、水の備蓄は

十分ですか?

電気やガス、水道などのライフラインが止まった場合に備えて、普段から飲料水や保存の効く食料などを備蓄しましょう。

☆大規模災害発生時には一週間分の備蓄が望ましいとされています。

☆飲料水とは別に、トイレを流したりするための生活用水も必要です。

日ごろから、水道水を入れたポリタンクを用意する、お風呂の水をいつも張っておく等の備えをしておきましょう。



## 警察官になりませんか? ご応募お待ちしております

第1回警察官A採用試験の申込受付が始まっています。申込書は、県内の警察署および交番等で交付しているほか、インターネットによる受付も行っています。受験資格や申込方法等、詳しくは県警HPをご覧ください。採用試験に関するご不明点につきましては、警察本部警務課採用係(☎0120・217・314)または最寄りの警察署・交番等にお尋ねください。

試験名	試験案内 配布開始日	試験日程			
		受付期間	第1次 試験日	第2次 試験日	第3次 試験日
警察官A	男性 女性	3/1(火) 4/8(金)	5/8(日)	6月上旬	7月上旬

### 《受験資格》

平成2年4月2日以降に生まれた方で、大学(短期大学を除く)を卒業した人、または令和5年3月末日までに卒業見込みの人。

# 公民館図書室だより

開室日…月曜日～土曜日  
AM8:30～PM5:00  
閉室日…日曜日、祝日、  
年末年始、特別整理期間  
中央公民館(☎63・3811)

## 新着図書のご案内

### 一般書

- ☆おネコさま御一行  
(れんげ荘物語 6) (群 ようこ)
- 一九六―東京ハウス  
(真梨 幸子)
- ひとりでカラカサさしてゆく  
(江國 香織)
- ミトンとふびん (吉本 ばなな)
- 皆のあらばしり (乗代 雄介)
- きりぎり舞いのさようなら  
(諸田 玲子)
- 愚かな薔薇 (恩田 陸)

- ☆黑白の一族 (明野 照葉)
- 教育 (遠野 遙)
- ミーツ・ザ・ワールド  
(金原 ひとみ)
- もう別れてもいいですか  
(垣谷 美雨)
- ミス・サンシャイン  
(吉田 修一)
- その日まで (瀬戸内 寂聴)

など、合計**23冊!**

※新着図書は、一人2冊までの貸出となります



### 《おすすめ本》

#### ☆おネコさま御一行(れんげ荘物語 6) (群 ようこ)

キョウコの兄夫婦のところに突然やってきたおネコさま御一行、チユキさんの彼が飼いはじめたイヌのえんちゃん…。キョウコは小さな幸せを感じながら、月10万円の暮らしをのんびり続けます。「れんげ荘」シリーズ第6弾。



出版：角川春樹事務所

#### ☆黑白の一族

(明野 照葉)

東京都杉並区の住宅街に、カリスマ的なオーラを放つ60代の女性を筆頭とする総勢10人の女系家族が越してきた。一族は不思議な磁力で、たちまち地域の住民たちを取りこんでいく。隣家に住む榊可南は、彼らに警戒心を抱き…。



出版：(有)光文社

みなさんのお越しをお待ちしています!!